

令和4年(2022年) 8月26日(金) 13950号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL : 06-6353-7831
 FAX : 06-6353-7832
 MAIL : metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB : https://home.nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円

非鉄金属市況・需給動向7月報告

銅の5月需給

中国増産で5千t供給過剰

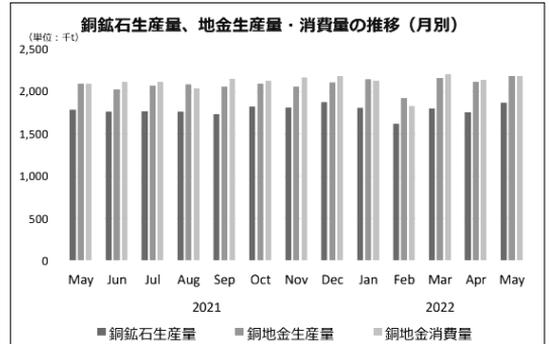
JOGMEC

独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構(細野哲弘理事長)がこのほど発表した市況動向7月報告によると、銅の2022年5月鉱石生産量は増産、地金需給バランスは中国の増産により5千tの供給過剰と3か月ぶりの過剰となった。

■需給動向

①5月銅鉱石生産量、大幅増加：国際銅研究会(ICSG) 2022年7月発表データによると、5月生産量は1,874.0千t(前月比6.8%増、120.0千t増)と前月比で増加した。チリ、中国、DRコンゴ、ペルーでそれぞれ前月比13.2%増、13.4%増、3.4%増、2.2%増と、順調に増産したことが影響した。

②5月地金需給バランスは3か月ぶり供給過剰：5月地金生産量は2,189.0千t(前月比3.4%増、72.0千t増)、地金消費量は2,184.0千t(前月比2.1%増、44.0千t増)で、5千tの供給過剰となった。地金生産量は中国、日本、ブラジル、米国で増加した。地金消費量は中国で増加したが、ロックダウンによる景気低迷により需要増加幅は小さく、供給過剰につながった。



銅鉱石生産量、地金生産量・消費量の推移(月別)

③1~5月地金需給バランスも供給過剰に：ICSGによると、1~5月の需給バランスは43千tの供給過剰となった。地金生産量はチリが前年同期比2.4%減となったが、中国やDRコンゴの増産が全体の増加量を押上げた。地金消費量はロックダウンの影響による中国で減少した。

■企業動向

①CODELCO(チリ)：Ventanas製錬所の操業を再開(7月2日)。

②Anglo American(英)：Quellaveco銅プロジェクトにおいて銅精鉱の生産開始、フル操業開始後はペルーの銅生産量を約10%増産させる見通し(7月12日)。

③MMB社(墨)：ElBoleo銅鉱山において労働者によるストライキが発生、鉱山操業再開と同社の存続が危機に(7月14日)。

④CODELCO(チリ)：労働者死亡事故により、Rajo Inca銅プロジェクトの建設作業を一時停止(7月18日)。その後2件目の死亡事故を受け、安全管理を見直すため、さらにChuquicamata Subterránea、Andina、ElTeniente銅プロジェクトを一時停止(7月22日)。

⑤South32社(豪)：Aldebalan社に出資、Altar銅・金プロジェクトを推進(7月22日)。

⑥Aztec Minerals社(加)：加Kootenay Silver社との合併企業に関しKootenay社の持分35%を取得する売買契約締結、Cervantes金・銅プロジェクトの全権益獲得(7月26日)。

故銅・銅滓 アルミ原料

高価即金買入

— ご照会を乞う。

森下商店

大阪市西成区南津守 7-12-46

TEL (06)6659-5577~8

FAX (06)6659-5579

日刊金属 既刊収録サイト

https://nikkankinzoku.co.jp/



非鉄金属市況・需給動向7月報告

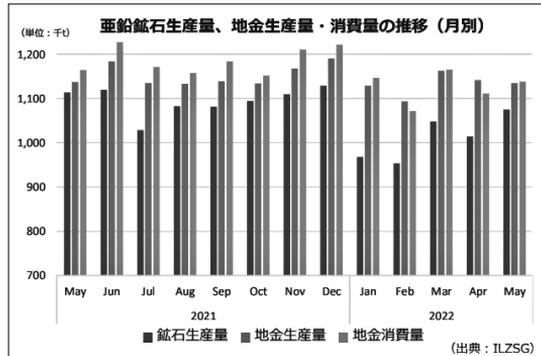
亜鉛5月 英 仏 台 増加で供給不足に
JOGMEC

独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構（細野哲弘理事長）がこのほど発表した7月の市況動向報告によると、亜鉛の5月の需給は、中国、ペルーで鉱石生産量が増加し、イギリス、フランス、台湾の地金消費量増加により再び供給不足となった。

■需給動向

①5月鉱石生産量は増加：国際鉛亜鉛研究会（ILZSG）7月発表データによると、5月の鉱石生産量は1,075.3kt（対前月比6.0%増、60.6kt増）と対前月比で増加した。中国、ペルーでそれぞれ同12.5%増、18.4%増となり、伸び幅を押し上げた。一方、Perkoa鉱山の操業停止が続くブルキナファソでは生産量がゼロとなった。

②5月需給バランスは再び供給不足に：5月の地金生産量は1,134.7kt（同0.6%減、7.3kt減）、地金消費量は1,138.6kt（同2.5%増、27.6kt増）で3.9ktの供



亜鉛鉱石生産量、地金生産量・消費量の推移（月別）

給不足となった。生産量が横ばいであったのに対し消費量が増加したことが影響した。消費量は、イタリア、米国、日本では減少したが、英、仏、台での増加が上回った。中国は生産・消費量とも横ばいだった。

③1～5月需給バランスは供給過剰：世界金属統計局（WBMS）によると、1～5月の亜鉛地金需給バランスは、218ktの供給過剰となった。地金生産量は対前年同期比で1%増となった一方、地金消費量は同3.2%減となった。

■関連動向

①世界の自動車生産台数：各種報道によると、5月は6,222.3千台で、対前月（5,489.0千台）比で13.4%増加した。中国（約700千台）の増産が大きく影響した。

②日本の亜鉛めっき鋼板生産量：（一社）日本鉄鋼連盟によると、5月は673千tで、対前月（639千t）比で5.3%増加した。

■企業・その他の動向

①Nexa Resources社（伯）：伯Aripuanã多金属鉱山（Mato Grosso州）の生産を増強、2023年第2四半期にフル生産の見込み（7月6日）。

②Kaz Minerals社（香）：中国へのAlashankou鉄道踏切使用禁止が解除、亜鉛・鉛精鉱の輸送を再開（7月13日）。

③Korea Zinc社（韓）：豪QLD州Sun Metals亜鉛精錬所の拡張、2022年第4四半期以降に延期（7月21日）。

世界を結ぶ循環流通サービス
原料から製品まで

Ogico OSHITANI Corporation

銅・亜鉛・鉛・錫・ニッケル・アルミ・非鉄金属全般

株式会社 扇谷

本社 大阪市西区土佐堀町1丁目3番7号
tel:06-6444-1521~1530

東京支社 東京都千代田区神田錦町3丁目15番地
tel:03-5282-4800

名古屋支社 名古屋市中村区名駅3丁目16番22号
tel:052-571-2005

海外 シンガポール・香港・タイ・台湾・
マレーシア・フィリピン・上海・深圳・ベトナム

<http://www.ogico.co.jp>

「COOL CHOICE」に賛同

神鋼商事

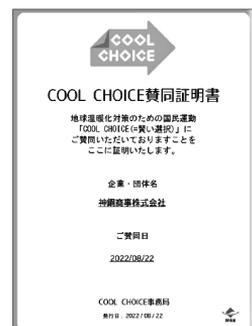
神鋼商事株式会社（森地高文社長）はこのほど、環境省が推奨する地球温暖化対策のための「COOL CHOICE（賢い選択）」に賛同登録したことを公表した。

「COOL CHOICE」は、CO₂など温室効果ガスの排出量削減のため、脱炭素社会づくりに貢献する「製品への買い換え」、「サービスの利用」、「ライフスタイルの選択」など、日々の生活の中であらゆる「賢い選択」をしていこうという取り組み。

これを順守し、クールビズやウォームビズ、節電の励行といった身の回りのできる環境保全活動やビジネスを

通じた取り組みを推進し、脱炭素社会づくりへの貢献を図っていく。

同社はすでに、気候関連財務情報開示タスクフォース（Task Force on Climate-related Financial Disclosures）の提言に賛同表明し、TCFDコンソーシアムに参画。提言に沿ったガバナンス体制やリスク管理などをWEBサイトの「気候変動への対応」に開示している。



「COOL CHOICE」の
賛同証明書



加：独Volkswagen社及び独Mercedes-Benz社と個別にMOUを締結

2022年8月23日、加連邦イノベーション・科学・産業省は独Volkswagen (VW) 社及び独Mercedes-Benz社とそれぞれ、電気自動車 (EV) バッテリーのサプライチェーンの協力関係に関するMOUに調印した。Trudeau加連邦首相とScholz独首相も参加し、加・独商工会議所の主催で調印式が行われた。

【Volkswagen社】

VW社とのMOUは、持続可能なバッテリーやカソード活物質 (CAM) の生産、重要鉱物の供給における協力関係の深化に重点を置いている。

VW社が新たに設立したバッテリー生産企業PowerCo社は、カナダ国内で支社を設立し、リチウムやニッケル、コバルトなどの重要鉱物の供給に重点を置く計画である。VW社とPowerCo社はパートナー企業とともにCAMの生産を拡大し、カナダの鉱山企業と鉱物供給や精製事業、加工事業における協力関係を構築する。

また同社は今後、北米におけるEVのR&Dや車両組み立て、部品生産、供給関係に関するキャパシティをさらに拡大させる計画である。

【Mercedes-Benz社】

Mercedes-Benz社とのMOUは、EV及びバッテリーのサプライチェーンにおけるカナダ企業との協力関係の強化、カナダにおける持続可能な重要鉱物のサプライチェーンの開発支援、R&Dでの協力やカナダにおける投資機会の特定に重点を置いている。

Mercedes-Benz社は加Rock Tech Lithium社と、最大10千t/年の水酸化リチウム供給に関する合意を締結する予定であり、供給は2026年以降を予定している。Rock Tech社はON州でGeorgia Lake硬岩型リチウムプロジェクトを保有しており、責任ある採掘保証のためのイニシアチブ (IRMA) の採掘基準に則った監査を受けることに合意している。またRock Teck社がドイツで建設中の水酸化リチウム製造工場において、カーボンニュートラルな方法により加工される予定である。Rock Tech社との合意により、Mercedes-Benz社は欧州における最先端バッテリーセルの現地生産を推進する計画である。

非鉄金属全般・金属リサイクル
新棒コロ・砲金・銅滓

株式会社 高田商店

代表取締役 高田晋善

〒544-0001 大阪市生野区新今里 7-10-26
TEL06-6753-1643 Fax06-6753-4545

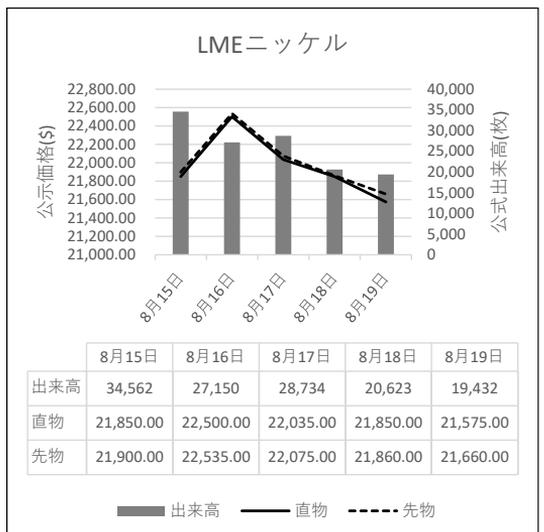
減摩合金・各種ハンダ
鉛滓・錫滓の精錬

中川金属精錬所

代表者 中川 譲 治

〒556-0022 大阪市浪速区桜川 1-6-22
TEL 06-6561-3759(代表)

LME公式値週間推移 8月15日～8月19日(現地)



故銅市況

25日朝入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の8,100.50ドルより69.00ドル安の8,031.50ドル。直物の終値は、前営業日の8,170.75ドルより112.50ドル安の8,058.25ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の8,051.00ドルより29.00ドル安の8,022.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の8,120.00ドルより85.50ドル安の8,034.50ドル。COMEX(ニューヨーク商品取引所)銅相場の9月限は、前営業日の369.55セントより5.15セント安の364.40セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の10月限は、前営業日の6万2,400元より540元高の6万2,940元。

25日の東京為替市場TTSレートは、前日の137.93円より0.05円の円安ドル高、1ドル=137.98円。25日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は8,031.50ドル。この値と25日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日115万5,000より9,000円安の114万6,000円。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(8月23日更新)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が894~899、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは859~864、並銅は824~834、込銅(高品位=約97%)は814、セバは694~699。コーベルは要り用筋が635、それ以外は620ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋645、それ以外615~625どころの値頃。並青銅鋳物削粉は721~726どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が874~894、上銅新くすが839~859、普通上銅が814~834、2号銅線が806~826、並銅が804~824、込銅(94-97%)が752、込銅(90-93%)が754、下銅が423~473、セバが659~694、コーベルが575~620、黄銅棒地が570~615、黄銅削粉が565~610、黄銅ラジが530~538、交叉ラジが469~526、黄銅銅鋳物が471~478、送りが267~286、上青銅鋳物が718~738、並青銅鋳物が698~713、上青銅鋳物削粉が713~733、並青銅鋳物削粉が688~708どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (8月後半)

2S=215円~235円、63S=199円~250円、アルミホイール(1P)=111円~225円、ビス付サッシ=77円~86円、エンジンコロ=100円~108円、込合金(機械鋳物)=83円~91円、缶プレス(ソフト)=56円~66円。

関西地区 (8月後半)

2S=197円~200円、63S=200円~235円、印刷版=190円~193円、アルミホイール(1P)=176円~186円、ベースメタル=144円~148円、機械鋳物=86円~89円、ダライ粉=65円~68円、ビス付サッシ=83円~98円、缶プレス=73円~78円。

この日、電気銅建値は116万円に据え置かれた。

為替動向

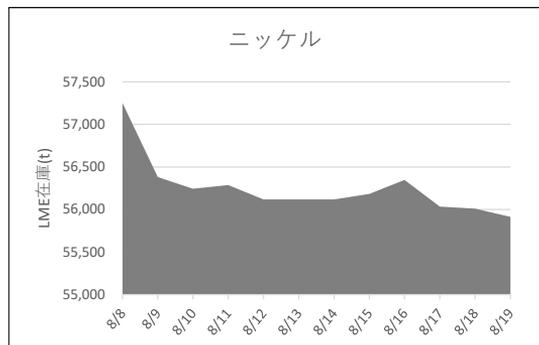
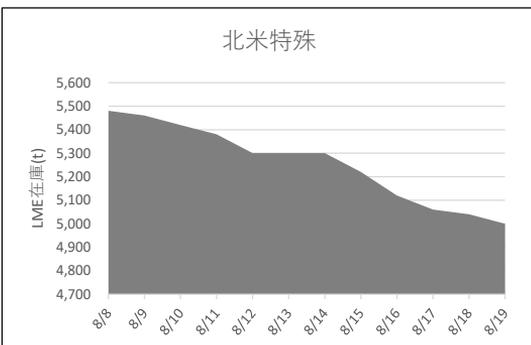
24日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで上昇。16時、前日と比べ0.0010ドルのユーロ高ドル安、1ユーロ=0.9990ドル~1.0000ドルで推移した。前日に20年ぶりのユーロ安水準を付けるなど急ピッチでユーロ売りが進んでいたため、持ち高調整のユーロ買いドル売りが優勢となった。

24日のニューヨーク外国為替市場で円相場は反落した。前日と比べ0.35円の円安ドル高、1ドル=137.05円~137.15円で取引を終えた。米国のインフレは高止まりするとの見方が依然優勢で長期金利は一時3.12%と約2か月ぶりの高水準を付けた。ただ、26日に予定されているFRB議長講演の内容を見極めたいとする市場参加者も多く円の下値は堅かった。

25日早朝の東京外国為替市場で円相場は下落した。8時30分、前日17時と比べ0.55円の円安ドル高、1ドル=137.09円~137.1円で取引されていた。24日、米国の長期金利が一時3.12%と約2か月ぶりの高水準をつけた。ロシア産天然ガスの供給不安は続いており、欧州では天然ガス価格が再び高騰。米国でも天然ガス先物の価格が大きく上昇した。高インフレが長期化懸念は根強くFRBの積極的な金融引き締めが続くとの見方が円売りドル買いを促した。

円は対ユーロでも下落。同じくし、0.77円の円安ユーロ高、1ユーロ=136.67円~136.69円で取引された。

LME認定倉庫在庫推移 8月8日~8月19日(現地)





LME銅相場は反落 直物終値は8,058.25ドル
 COMEX銅相場も反落 SHFE銅相場は反発
 LME非鉄相場は総じて軟調 鉛直物は6営業日で約10%安



25日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、8月24日入電の8,100.50ドルより69.00ドル安の8,031.50ドル。反落して0.85%安。この週0.24%の下落。8月に入って2.96%の上伸。3か月物の前場売値は、8月24日入電の8,051.00ドルより29.00ドル安の8,022.00ドル。反落して0.36%安。この週0.19%の下落。8月に入って2.95%の上伸。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地8月23日の12万2,375トンより900トン増の12万3,275トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、8月限が、8月24日入電の370.45セントより4.40セント安の366.05セント。反落して1.19%安。この週0.62%の下落。8月に入って2.13%の上伸。中心限月に当たる9月限は、8月24日入電の369.55セントより5.15セント安の364.40セント。反落して1.39%安。この週0.56%の下落。8月に入って1.97%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、9月限が、8月24日入電の6万2,820元より500元高の6万3,320元。反発して0.80%高。この週1.72%の上伸。8月に入って6.12%の上伸。中心限月に当たる10月限は、8月24日入電の6万2,400元より540元高の6万2,940元。反発して0.87%高。この週1.86%の上伸。8月に入って5.96%の上伸。

錫はまちまち

LME錫相場の前場売値は、直物が、8月24日入電の2万4,545.00ドルより90.00ドル安の2万4,455.00ドル。反落して0.37%安。この週1.98%の下落。8月に入って0.20%の上伸。3か月物の前場売値は、8月24日入電の2万4,200.00ドルより350.00ドル高の2万4,550.00ドル。3営業日ぶりの反発で1.45%高。この週0.41%の下落。8月に入って1.03%の上伸。

LME公認倉庫の錫在庫は現地8月23日の4,090トンより150トン増の4,240トン。

鉛は続落

LME鉛相場の前場売値は、直物が、8月24日入電の2,005.00ドルより47.00ドル安の1,958.00ドル。6営業日の続落で9.98%安。この週5.41%の下落。8月に入って3.21%の下落。3か月物の前場売値は、8月24日入電の2,005.00ドルより45.00ドル安の1,960.00ドル。6営業日の続落で9.43%安。この週5.27%の下落。8月に入って3.16%の下落。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地8月23日の3万8,150トンより25トン減の3万8,125トン。

亜鉛は反発

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、8月24日入電の3,520.00ドルより41.00ドル高の3,561.00ドル。反発して1.16%高。この週0.82%の上伸。8月に入って6.27%の上伸。3か月物の前場売値は、8月24日入電の3,455.50ドルより34.50ドル高の3,490.00ドル。反発して1.00%高。この週0.14%の上伸。8月に入って6.99%の上伸。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地8月23日の7万6,425トンより750トン増の7万7,175トン。

アルミは反落 アルミ合金は横ばい 北米特殊も横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、8月24日入電の2,438.50ドルより16.50ドル安の2,422.00ドル。3営業日ぶりの反落で0.68%安。この週1.94%の上伸。8月に入って1.22%の下落。3か月物の前場売値は、8月24日入電の2,417.00ドルより3.00ドル安の2,414.00ドル。3営業日ぶりの反落で0.12%安。この週1.71%の上伸。8月に入って0.98%の下落。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地8月23日の27万1,450トンより1万0,625トン増の28万2,075トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、8月24日入電より横ばいの1,760.00ドル。この週横ばい。8月に入って横ばい。3か月物の前場売値は、8月24日入電より横ばいの1,760.00ドル。この週横ばい。8月に入って横ばい。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、8月24日入電より横ばいの2,325.00ドル。この週1.69%の下落。8月に入って2.96%の下落。3か月物の前場売値は、8月24日入電より横ばいの2,325.00ドル。この週1.69%の下落。8月に入って2.92%の下落。

ニッケルは続落

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、8月24日入電の2万1,780.00ドルより430.00ドル安の2万1,350.00ドル。2営業日の続落で2.11%安。この週1.04%の下落。8月に入って3.17%の下落。3か月物の前場売値は、8月24日入電の2万1,855.00ドルより305.00ドル安の2万1,550.00ドル。2営業日の続落で1.64%安。この週0.51%の下落。8月に入って2.16%の下落。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地8月23日の5万5,392トンより162トン減の5万5,230トン。

<https://nikkankinzoku.co.jp/>
 PW: KINZOKU2208

LME公示価格(US\$)／8月24日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	8,031.50	24,455.00	1,958.00	3,561.00	2,422.00	1,760.00	2,325.00	21,350.00
	前営業日比	▲ 69.00	▲ 90.00	▲ 47.00	41.00	▲ 16.50	0.00	0.00	▲ 430.00
先物	公示価格	8,022.00	24,550.00	1,960.00	3,490.00	2,414.00	1,760.00	2,325.00	21,550.00
	前営業日比	▲ 29.00	350.00	▲ 45.00	34.50	▲ 3.00	0.00	0.00	▲ 305.00

海外非鉄金属相場

(8月25日 入電・現地 8月24日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 銅AG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 錫HG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 鉛, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 亜鉛SHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 北米特殊アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: ニッケル, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

NYコメックス相場
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows: 8月限, 9月限, 10月限, 11月限, 12月限, 前日比, 出来高.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

フリー・マーケット

米国生産者価格(地金)

Table with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社. Values: 1910.0 (15.0), 1913.5 (▲ 5.0).

NY相場

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.35 -, 257.35; 353.35 -, 357.35.

ロンドン相場(ドル)

Table with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレニウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タンタル鉱石30-35%(ポンド). Values: 1745.65 (▲ 0.90), 13000 -, 13500; 3.60 -, 3.85; 1.52 -, 1.65; 250 -, 275; 7.00 -, 8.25; 9.00 -, 11.00; 37.00 -, 38.00; 23.50 -, 25.00; 3500 -, 3800; 320.0 -, 350.0; 110 -, 118.

KLTM銅(MYR/KG, 出来高トン)

Table with columns: (24日), (25日). Rows: 相場, 出来高, ドル建て価格, ODレート, M\$/US\$レート, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ. Values: -, -, -, 3.7600, 4.4881, -, -.

LME在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル. Values: 123,275, 4,240, 38,125, 77,175, 282,075, 2,120, 4,840, 55,230; 900, 150, ▲ 25, 750, 10,625, -, ▲ 40, ▲ 162.

上海在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 31,205, 197,886, 96,206, 71,352, 3,818; ▲ 10,606, 19,150, 9,026, 388, ▲ 117.

LMEプレマーケット(ドル)

Table with columns: 先物気配. Rows: (8/25), (3:00AM現地). Rows: 銅, アルミ, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: 8,055.0 -, 8,058.0; -, -, -, 1,984.0, 3,537.5, 2,429.0, -.

上海相場

Table with columns: トン当たり元, 1ロット=5トン・増値税込. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 63320, 18905, 25270, 15045, 174510; 62940, 18795, 24930, 15015, 170770; 500, 310, ▲ 50, ▲ 5, ▲ 2780; 77856, 252688, 129970, 29031, 75898.

※25日のKLTMは取引がありません。

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: 8032, 24455, 1958, 3561, 2422, 21350; 1149, 3574, 307, 531, 351, 3146; ▲ 10, ▲ 12, ▲ 7, 5, ▲ 2, ▲ 58; 366, 63320, 18905, 25270, 15045; 137.98, 1283, 383, 512, 305; +0.05, ▲ 12, ▲ 7, 5, ▲ 2, ▲ 12, 9, 5, ▲ 2, 0.

非鉄金属製品相場

(8月25日調べ)

(キログラムあたり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	1470	1415	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F
建築用0.3ミリ	1520	1465	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 55~57
銅大板2×1×2	1600	1615	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 98~101
銅管(ベース)	1600	1615	鉛板1.5ミリ	555	555	3C×1.6 102~105
水道用管(m当たり)13ミリ	1510	1525	鉛線3ミリ	450	450	3C×2.0 149~152
銅棒25ミリ	1380	1385	軽圧品	大阪	東京	I V
銅条1.5×100	1435	1430	アルミ箔0.007ミリ	1105	1065	1.6mm 31.1~33.1
銅線0.9ミリ	1460	1445	〃 小板1ミリ	740	695	5.5sq 85.1~90.5
銅帯6×50	1390	1385	〃 大板1ミリ	720	685	14sq 212~225
銅平角線	1660	1615	〃 5052板	775	735	CV-T
黄銅小板2.0ミリ	1260	1240	〃 6061板	1325	1285	600V 3C×38 1617~1719
〃 0.3ミリ	1290	1270	〃 2017板	1230	1295	600V 3C×60 2490~2647
黄銅大板2×1×2	1410	1420	〃 線3ミリ	725	685	600V 3C×100 4180~4443
黄銅管	1700	1720	〃 快削棒50ミリ	940	900	6kV 3C×38 2610~2769
復水器用黄銅管	1670	1690	〃 合金棒50ミリ(17S)	925	880	6kV 3C×60 3639~3861
黄銅棒快削25ミリ	1030	1020	〃 合金棒50ミリ(56S)	880	840	CVV (関西-関東)
六角棒	1060	1050	貴金属(一般小口向け)			3C×2 127~130
四角棒	1090	1080	白金(グラム)		◆ 4338	4C×2 171~175
鍛造用	1070	1060	パラジウム(グラム)		◎ 10109	6C×2 242~248
ネーバル	1170	1160	金(グラム)		◎ 8545	7C×2 276~283
高力	1170	1160	銀(キログラム)		◎ 96360	合金鉄 6月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	1435	1420	レアメタル輸入価格	6月通関 (CIF)		フェロマンガ2%以上炭素含有 276
黄銅平角線ロール仕上	1635	1630	金属ケイ素(99.99%未満)	502		〃 その他 373.3
黄銅条1.5×100	1255	1255	モリブデン酸化物	4055		フェロシリコン55%以上 313
リン青銅板一般用1.0ミリ	2470	2660	タンタル	59923		フェロクロム4%以上炭素含有 282.2
〃 バネ用0.3ミリ	2720	2920	マグネシウム	627		フェロモリブデン純分60%以上 4030
リン青銅棒25ミリ	2630	2840	コバルト	10887		フェロバナジウム 4593
リン青銅線3ミリ	2930	3140	インジウム	28162		フェロニッケル33%未満 851.5
洋白板一般用1.0ミリ	3480	3630				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 バネ用1.0ミリ	3650	3810				

減 摩 合 金	8月16日改定	銅 合 金 地 金	8月1日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	4590	BC 1種	1210
2種	4465	2種	1530
3種	4335	3種	1615
4種	3810	6種	1295
5種	3635	7種	1425
7種	1330	YBSC 3種	1085
8種	1170	LBC 3種	1560
9種	1000	PBC 2種	1635



非鉄金属材料相場

キロ当たり円	◎上げ ◆下げ		(8月25日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		41,000 ~ 43,000(1)	
	大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場		
山元建値			電気銅	1160(23)	金	7,750(25)		
() 実施日			電気鉛	339(23)	銀	86,040(25)		
			電気亜鉛	544(22)	錫(99.99%)	4,800(1)		
1トン以上外税持込				高値	安値	高値	安値	
1 号 銅 線	1041	1043	電 気 銅	◆ 1119	◆ 1114	◆ 1121	◆ 1116	
2 号 銅 線	999	—	電 気 亜 鉛	515	509	515	509	
上 銅 (新 切)	1012	1010	蒸 留 亜 鉛	503	497	503	497	
雑 ナ ゲ ッ ト	872	870	再生ダイカスト亜鉛2種	437	431	437	431	
並 銅	954	939	再 生 亜 鉛 (98%)	380	374	380	374	
下 銅	935	910	電 気 鉛	311	308	311	308	
銅 削 粉	929	913	再 生 鉛 1 号	294	284	292	287	
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	299	295	297	293	
新 切 黄 銅 セ バ	817	813	錫 1 号	3600	3550	3600	3550	
コ ー ペ ル	784	771	ア ン チ モ ン	1950	1900	1950	1900	
黄 銅 棒 地	768	759	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	3150	3100	3150	3100	
黄 銅 削 粉	762	755	コ バ ル ト	8200	7900	8200	7900	
並 黄 銅	623	639	セ レ ニ ウ ム	2900	2700	2900	2700	
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	588	572	ビ ス マ ス	1350	1250	1350	1250	
交 叉 ラ ジ エ タ ー	578	597	カ ド ミ ウ ム	600	550	600	550	
黄 銅 鑄 物	623	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	500	480	500	480	
山 送 り (55%)	355	—	アルミ地金 99.70 %	◆ 378	◆ 374	◆ 380	◆ 376	
上 青 銅 鑄 物	807	—	アルミ二次地金 99 %	305	300	305	300	
並 青 銅 鑄 物	805	791	〃 90 %	263	258	263	258	
上 青 銅 鑄 物 削 粉	800	—	アルミ二次合金ADC12	417	412	420	415	
並 青 銅 鑄 物 削 粉	790	779	鑄 物 用 C2BS	442	437	444	439	
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	1036	青 銅 合 金 地 金 3 種	1555	1545	1630	1620	
〃 (鑄 物)	921	—	〃 6種	1245	1235	1310	1300	
リ ン 青 銅 削 粉	839	827	ハ ン ダ 錫 60 %	3030	2990	3050	3020	
新 切 洋 白 (電 子 材)	851	834	〃 50 %	2620	2570	2640	2610	
新 切 亜 鉛	268	268	〃 40 %	2270	2210	2225	2195	
ダ イ カ ス ト く ず	233	233	減 摩 合 金 2 種	4430	4400	4435	4405	
亜 鉛 ド ロ ス	211	222	〃 4 種	3775	3750	3780	3750	
上 鉛	142	140	〃 7 種	1310	1260	1310	1260	
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	25	25	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切		75	75	
活 字 鉛	127	124		〃 ダライ粉		60	60	
新 切 ア ル ミ 1 級	237	239		高耐食ステンレスSUS316		210	210	
新 切 サ ッ シ 1 級	237	237		耐熱ステンレスSUS310		365	365	
新 切 合 金 1 級	222	217		13クローム 新切		17	24	
機 械 鑄 物 1 級	150	155		ハイス 9種		220	220	
ピ ス 付 サ ッ シ P	173	170						
合 金 削 粉 P	95	100						
込 ガ ラ P	90	92						
カ ン ・ バ ラ	160	161						



非鉄金属材料相場面
PW:KINZOKU2208